

2024 年度決算について（概括）

2024 年度決算については、収入面では大学入学者の減少を主因として学生生徒等納付金収入が計画を 7 百万円下回り、また、2025 年度大学入学者の減少により前受金収入が計画を 6 百万円下回りましたが、大口の寄附金により、寄附金収入が 615 百万円計画比増となり、収入全体で計画を 198 百万円上回りました。支出面においては、教育研究費の計画比△104 百万円や設備関係支出の削減により支出は計画を 191 百万円下回りました。減価償却引当特定資産の繰入 50 百万円も昨年度に引き続き実施しました。

以上の結果として、当年度の資金収支差額は、231 百万円の黒字、翌年度繰越支払資金は 8 億 24 百万円となり計画比 522 百万円となりました。本学は 2025 年 3 月に大学と幼稚園の設置者を YIC 学園に移管する申請を文部科学省に行いました。今後は設置者変更に向け、収支均衡のとれた安定的な学校運営を目指してまいります。

以下 2024 年度決算について財務三表に沿って概括します。

1. 資金収支について

資金収支計算書は当該年度に行った教育研究活動およびこれに付随する活動の全ての収入と支出の内容及び、支払資金(現金・預金)の顛末を明らかにするもので、企業会計ではキャッシュフロー計算書に相当するものです。

(1) 収入の部

法人全体では、資金収入合計 3,101,233 千円に前年度繰越支払資金 593,307 千円を加えた収入の部合計は 3,694,540 千円でした。学生生徒等納付金収入は、大学の学生数減少を主要因として前年度決算と比較すると 197,288 千円減少し、予算比△6,756 千円の 1,581,926 千円となりました。また、補助金収入については、学生生徒等納付金収入と同様に学生数減少を主要因として前年比 37,159 千円減少しましたが、予算比 46,357 千円の 605,357 千円となりました。寄付金収入については、一般寄付金、特別寄付金等により予算を 615,168 千円上回り 634,168 千円となりました。前受金収入は、大学入学者減少により、予算を 5,832 千円下回りました。

以上の結果、収入合計額は、予算を 330,575 千円上回り、前年比 317,432 千円となりました。

(2) 支出の部

資金支出合計は、予算を 190,986 千円下回る 2,869,840 千円となりました。

人件費につきましては、期末手当の削減等を行いましたが、退職者の増加等により 1,809,142 千円で前年対比 8,982 千円増加しました。

教育研究経費支出につきましては、568,594 千円で、奨学費の減少、光熱水費、旅費交通費等の抑制により、予算を 104,388 千円下回りましたが、前年対比では 14,710 千円の増加となっております。

また、管理経費につきましては、197,555 千円となり、前年実績を 19,949 千円下回りました。借入金利息支出は、前年対比 884 千円減少の 4,868 千円となっております。

施設関係支出につきましては、学生・生徒等の安心・安全で快適な教育環境の整備に努めた結果、19,898 千円となりました。具体的には、中高校舎・幼稚園園舎の改修工事等を実施しました。

設備関係支出は教育研究用機器備品の更新、幼稚園バスの購入等整備を行った結果、34,273 千円となりました。資産運用支出については、中高体育館の建替えを目的とした減価償却引当特定資産の繰入を継続実施したことから、50,150 千円となりました。

以上の結果、翌年度繰越支払資金は前年対比 231,393 千円増加し、824,700 千円となりました。

2. 事業活動収支について

事業活動収支計算書は当該年度に行った教育研究活動に必要な諸経費の支出と収入から基本金組入額を控除した収支の均衡状態を明らかにし、経営状態を表すもので、企業会計では損益計算書に相当するものです。

(1) 教育活動収支

教育活動収入の合計は、2,953,733 千円で、寄付金の予算比 615,130 千円を主因として予算を 617,076 千円上回り、前年対比 298,433 千円の増加となっております。前年対比増加の要因は、学生生徒等納付金収入の減少 197,288 千円、経常費等補助金収入の減少 40,854 千円に対し、寄附金が 534,602 千円増加、雑収入が 4,584 千円増加したことによるものです。教育活動支出は、予算を 217,473 千円下回り、前年対比 106,541 千円減少の 2,800,877 千円となっております。このうち退職引当金繰入を含めた人件費総額は、前年対比 77,159 千円減少の 1,721,595 千円となり、経常収入に占める人件費比率は 58.2%となりました。教育活動収支差額は、前年対比 404,975 千円増加の 152,856 千円となっております。教育研究経費 876,831 千円、管理経費 202,451 千円のうち減価償却の合計額は前年対比 24,689 千円減少の 312,120 千円となりました。

他の収入、支出の内訳については、資金収支と重複しますので省略します。

(2) 教育活動外収支

教育活動外収入は受取利息・配当金 2,408 千円で、教育活動外支出は借入金利息 4,867 千円となり教育活動外収支差額は△2,459 千円となっております。

教育活動収支差額を合算した経常的な収支状況である経常収支差額は、前年対比 406,414 千円増加の 150,397 千円となりました。

(3) 特別収支

特別収入は、施設設備寄付金 50 千円、施設設備費補助金 4,686 千円と現物寄付 9,685 千円を合計した 14,421 千円で、動産処分差額 685 千円、過年度修正額 10 千円により、特別収支差額は 13,726 千円となっています。

(4) 基本金組入前当年度収支差額（経常収支＋特別収支）

基本金組入余力がどの程度あるのかを表す基本金組入前当年度収支差額は、164,123 千円の黒字となりました。

(5) 基本金組入額

学校法人を維持するために必要な資産を継続的に保持するための組入れであり、170,578 千円を計上しています。過年度に整備した施設の借入金の返済による組入 123,880 千円や当年度中に行った建物改修工事等の 19,898 千円等を組入れたものです。

(6) 当年度収支差額

基本金組入額を加えた当年度収支差額は、△6,635 千円で、翌年度繰越収支差額は △12,207,228 千円となりました。

3. 貸借対照表について

当該年度末における資産、負債の内容、純資産の額を明らかにするもので、基本金に対する純資産の過不足状態を繰越収支差額として表しています。

(1) 資産の部

① 固定資産

[有形固定資産] は前年対比 249,280 千円減少しました。

建物： 227,104 千円減少

主な要因 当期増加額 19,898 千円、当期減価償却額 247,002 千円

構築物： 13,474 千円減少

主な要因 当期減価償却額 13,474 千円

教育研究用機器備品 : 7,926 千円減少

教育研究用リース機器 : 7,382 千円減少

管理用機器備品 : 354 千円減少

車両 : 6,274 千円増加

図書 : 686 千円増加

[特定資産]

減価償却引当特定資産の組入れと第 3 号基本金引当特定資産の運用収益組入れにより 50,150 千円増加しました。

[その他の固定資産]

貸与奨学金の返済等により長期貸付金が 3,393 千円減少、ソフトウェアが 681 千円減少しました。

② 流動資産

法人全体では、180,416 千円増加しました。主な要因は私学退職財団等からの交付金にかかる減少を主因として未収入金が 48,177 千円減少しましたが、収支の黒字により、現預金が 231,393 千円増加したためです。

以上の結果、資産の部合計額は、前年対比 22,788 千円減少の 9,176,145 千円となりました。

(2) 負債の部

① 固定負債は 228,598 千円減少しました。

主な要因 長期借入金 △134,480 千円 退職給与引当金 △87,548 千円
長期リース機器未払金 6,570 千円

② 流動負債は 41,688 千円増加しました。

主な要因 未払金 +61,644 千円 前受金 △7,507 千円
預り金 △10,899 千円 修学旅行預り金 △1,549 千円
仮受金 △1 千円

③ 負債の部合計

186,910 千円減少の 1,942,807 千円となりました。

(3) 純資産の部

① 基本金は当年度組入等により 170,758 千円増加の 19,440,566 千円となりました。

[第 1 号基本金] 170,608 千円組入増加

固定資産取得増加や 2024 年度中に支払の借入返済および未払金支払に係る組入から除去に伴う基本金額を差引した額

[第 3 号基本金] 150 千円組入増加

特定資産運用収益を今年度組入れた額

② 繰越収支差額

[翌年度繰越収支差額]

資産合計 9,176,145 千円－（負債合計 1,942,807 千円+基本金合計 19,440,566 千円）＝ △12,207,228 千円

以上の結果、基本金から翌年度繰越収支差額を減算した純資産の部合計額は、前年対比 164,123 千円増加の 7,233,337 千円となりました。

以 上